

2023年度チャレンジ講座(第11回)を実施しました



11月15日(水曜日)、第11回(文系第6回)のチャレンジ講座を実施しました。今回は、「ようこそ心理学の世界へ」というテーマで、福祉健康科学部の村上裕樹先生に講義をしていただきました。

初めに心理学について、「心という見えない世界を研究対象とし、見えない心を何とか見えるようにしようとする学問」であると説明されました。その上で、カウンセリングや心理テストに関わる「臨床心理学」、広告や標識の構成や配置にも生かされている「認知心理学」、学習年齢に応じた効果的な教育方法を研究する「発達心理学・教育心理学」などの例をあげ、心理学は人間生活のすべての事柄に関わっていると説明されました。他にもさまざまな種類の心理学があり、それらが重なり合っているとのことでした。

心とは？

- 心が存在することは実感するところではあるが、誰も実際に見たことはない。
- 心理学は、心という見えない世界を研究対象とする不思議な学問。
- 見えない世界を、なんとか見ることが出来る働きとして明らかにしようとする学問。

心理学を学ぶと…

- 心理学は身近な出来事から出発しながら人間全体につながる学問です。
- 当たり前と思っていたことが実は当たり前ではないことや、当たり前と思っていたことが複雑な仕組みの上で成り立っていることなどを知ることができます。
- 心理学のものの見方を知ることによって、自分や他者をより深く知ることにつながります。これからの人間関係にも生かせるかもしれません。

身近な出来事から人間全体につながる学問である心理学を学ぶことで、自分や他者をより深く理解することができることがわかりました。また、大学で心理学を学びたい場合の大学選びについてもアドバイスをいただきました。

心理学の概要についての説明の後には、錯視や記憶などの様々な心理テストを実際に経験し、その原理を脳と心との関係などをふまえてわかりやすく説明していただきました。心理学は文学・哲学・工学・医学・教育など様々な学問領域や職業との関連があることがわかりました。

左右同じ長さなのはどれでしょうか？

(A)

(B)

(C)

今回は、21校から500名の高校生が受講しました。感想の一部を紹介します。

○自分の心のことで普通だと思っていた現象にちゃんと名前がついていて驚いた。実際に見えないものだからこそ追求できる素晴らしい学問だと感じた。

○心理学は、カウンセリング以外にも広告や標識、会社などの幅広い分野で役立っている事が分かりました。資格の種類や大学によって専門領域が違うことなど、進路に役立つ情報を知る事ができて良かったです。



○チャレンジ講座のおかげで、進学を考えている大学の学部の学びに事前に触れることができて助かりました。この講座を受けて臨床心理学と認知・知覚心理学を学んで社会の役に立ちたいと改めて思いました。

○私は今心理学に興味をもっており、今回の講座の内容はとても興味深いものでした。心理学は難しいイメージがありましたが、簡単で分かりやすく親しみやすかったです。資格や大学卒業後の就職先など詳しく説明していただいたのですので参考になりました。大学選びのコツや心理学の領域などについて多くのことを知ることができたので、まだ2年生ですがこれから進路を選ぶ際に活かしていきたいと思っています。

○心理学に堅いイメージを持っていましたが、こんなに色々な視点があって、身近にもあって楽しいものだということが知れて良かったです。沢山の発見があって、この1時間がとても楽しく素敵な時間になりました。ありがとうございました。

